

2019年
4月より

がん研有明病院健診センター

脳ドック



開始します！



ご自身とご家族のために。脳ドックのご案内。

脳血管疾患は、日本人の死因の第3位(男性では第3位、女性では第4位)で約1割を占めています。*

無症状で生活している方が、ある日突然倒れ、病院に搬送されても間に合わなかったり、

治療を受けても後遺症が残る可能性もある疾患です。

脳ドックを受けて早期に発見し、治療することが重要です。

※「平成29年(2017)人口動態統計月報年計(概況)」(厚生労働省)(<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai17/>)より編集

がん研有明病院健診センター

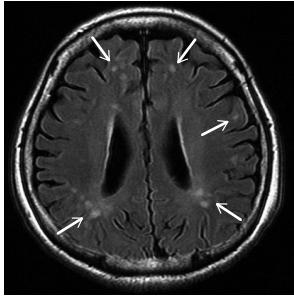
脳ドックについて

MRI(磁気共鳴画像)検査や頸動脈超音波検査は、脳腫瘍、脳や頸動脈の血管病変を早期発見する検査です。脳腫瘍のほか、動脈硬化や脳萎縮の程度などの評価も可能です。くも膜下出血の原因となる動脈瘤を早期発見すれば、クリップ手術などによる治療が可能となります。MRI検査とは、強い磁石と電磁波を使って体内の状態を描写する検査で、放射線被ばくはなく、人体への影響はほとんどないとされています。また、コンピューター処理により、薬剤を用いずに血管を描出することができます。

脳ドックでわかる疾患

- 脳腫瘍
- 脳血管疾患(動脈瘤/無症候性脳梗塞、脳虚血性変化/動脈硬化)

MRI検査画像



FLAIR画像

大脳白質病変(脳室周囲白質や深部・皮質下白質)

FLAIR画像で、大脳白質病変が淡い高信号病変として捉えられています。



頭部MRA

中大脳動脈分岐部末破裂動脈瘤(両側性)

頭部MRAで、くも膜下出血の原因となりえる未破裂脳動脈瘤や、脳梗塞の危険因子である無症候性脳主幹動脈閉塞・狭窄といった異常を検出することができます。

検査項目

MRI検査/MRA検査

頸動脈超音波検査

血圧脈波検査(ABI)

検査日

毎週火、水、金曜日 午後(1日5名まで)

所要時間

1時間程度

料金

コースと併用
¥44,000(税込)

※単項目での脳ドックは実施していません。

⚠️ MRI検査を受ける際の注意事項

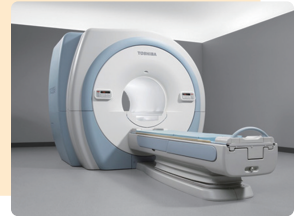
以下の方は検査を受けることができません

- 心臓ペースメーカー、刺激電極などを装着している方
- 金属製の心臓人工弁を入れてある方
- 脳動脈瘤の手術により、金属クリップを入れている方

以下の方は検査を受けられないことがあります

- 人工関節などの金属類を体内に埋め込まれている方
- 閉所恐怖症の方 ●じっとしていることが困難な方(小児など)
- 妊婦、または妊娠されている可能性のある方
- 以前に大きな外科手術を受けられたことがある方
- アートメイク・刺青・タトゥーを入れている方

大腸内視鏡検査にて、ポリープ切除などにより、クリップ止血後は、4日ほどはMRI検査を受けられません。大腸内視鏡検査を予定される場合、先にMRI検査を受けることをおすすめします。



がん研有明病院健診センター

〒135-8550 東京都江東区有明三丁目8番31号

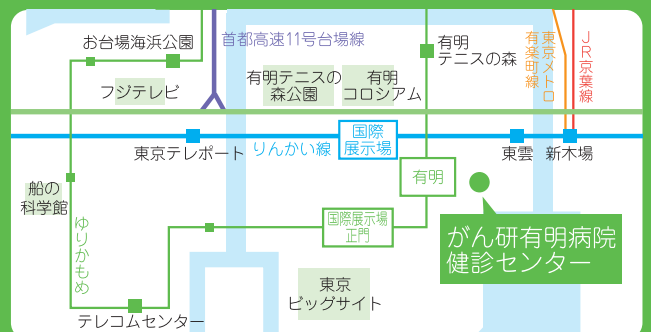
お申し込み先

☎03-3570-0503(直通)

[受付時間] 平日 午前9時~午後4時30分

WEBサイトからもお申し込み頂けます。

<https://www.jfcr.or.jp/hospital/examination/dock/>



交通案内

りんかい線「国際展示場」駅より徒歩約4分
ゆりかもめ「有明」駅より徒歩約2分